



WHEELCHAIR RUGBY

LOW POINTERS GAME

第4回 車いすラグビー ローポインツ大会 in 新潟・南魚沼

2024.

10.5^{10:15-}(土)・6^{10:30-}(日)

📍 ディスポート南魚沼
〒949-6611 新潟県南魚沼市坂戸372

観戦無料
※チケット不要/※入退場自由

競技用車いす(通称:ラグ車)乗車体験が出来る!!
車いすラグビー乗車体験会
10/5 10:00~15:30/10/6 10:00~12:00まで実施します!!
年齢3歳以上を推奨/参加無料/事前申込不要

#車いすラグビー応援

主催 一般社団法人 日本車いすラグビー連盟
協賛 南魚沼市/湯沢町/南魚沼市教育委員会/湯沢町教育委員会/南魚沼市社会福祉協議会/湯沢町社会福祉協議会
後援 赤い羽根共同募金

協力 (有)エコ・ライス新潟/株式会社めし徳/尾西食品株式会社



Follow us on



@JWRF2020



JWRF.jp



japan_wr



詳しくは日本車いすラグビー連盟公式HPへ



JWRF 検索 | <https://jwrf.jp/>

車いすラグビーローポインタース大会とは?



車いすラグビーは、ラグビー、バスケットボール、バレーボール、アイスホッケー等の要素が組合せられたオリジナルの競技であり、バスケットボールと同じ広さの室内のコート、バレーボールの5号球を基に開発された公式専用球を使用します。車いす同士のコンタクト(タックル)が認められているため、競技用の車いすはハードなプレイに耐え得る専用の車いすを使用します。

ローポインタースゲームは、パラリンピック種目の原則とルールに基づいています。通常は、3.5点~0.5点までの選手が合計点数8点以下でチームを構成しますが、クラス分けが1.5点以下の選手を育成するための試合方式で、常にコート上のクラスの合計は3.5点を超えてはなりません。

ローポイントの車いすラグビーは、パラリンピック種目と同じくらい長い歴史を持っています。この競技は、0.5点、1.0点、1.5点の選手(ローポインターと呼ぶ)のために開発されたもので、通常は守備的な役割を担う選手が、ボールを扱い、攻撃的な役割を担い、他のローポインターのチームと対戦してトライを取ることができるようになっていました。ここで学んだ技術は、ローポインターの能力を飛躍的に向上させ、パラリンピック種目におけるローポインターの役割を確実に高めています。

車いすラグビーの主なルール

ボール運び

ボールを所持している選手はヒザの上にボールを乗せて車いすを何回でもこぐことができますが、10秒以内にドリブルまたはパスをしなければなりません。一般のラグビーと違い、前方へのパスも認められています。ちなみに、車いすラグビーのボールは、バレーボールの5号球を基に作られた専用球です。



試合の人数は...

試合は4対4で行われ、選手交代に回数制限はありません。選手にはそれぞれ障がいの程度によって持ち点が付けられており、4人の持ち点の合計がルールで決められた点数以下になるようにチームを編成しなければなりません。



競技用の車いす (通称:ラゲ車)

競技用の車いすには、大きくわけて攻撃型と守備型の2種類があります。



クラス分けについて

車いすラグビーの選手には障がいの程度によりそれぞれ持ち点が付けられます。点数を合計し1チーム4人の持ち点の合計が8点以下で構成します。

クラス分けは、筋力テスト・体幹機能テスト・動作の機能テスト・競技観察を実施し、決定されます。コート上に女性選手が加わる場合は、持ち点の合計に0.5点追加されることが許されます。

また、日本国内のみのルールでオーバーエイジルールがあります。ひとつのラインに45歳以上の選手がいる場合、その選手の持ち点が「0.5点」減らされるルールです。例えば、持ち点が「2.0点」の選手が、45歳を超えると持ち点が「1.5点」になります。ただし、チームに45歳以上の選手がふたり以上いても、ひとりしか適用されません。また、日本代表に選ばれている選手も対象外です。

持ち点の判別が付きやすいように女性プレイヤーには「F」、45歳以上のオーバーエイジプレイヤーには「+」表示が数字の後ろに付きます。



キーエリアの説明

ボール保持者が乗っている車いすの前後4輪のうち2輪が、相手側のトライライン上に達するか通過している状態で得点となります。



車いすラグビーのコート

コートサイズは、バスケットボールコートと同じ(28m×15m)大きさです。



例

3.0 女性
0.5 男性
3.0 男性
2.0 女性

このチームは...
合計8.5点
女性選手が1名いるので
持ち点(8点)に0.5点が
追加され8.5点で出場が
可能になる。

3.0+
0.5F

競技時間

1ピリオドは8分間で4ピリオド行われます。第4ピリオド終了後に勝敗が決まらなかった場合は、3分間のインターバルの後、3分間の延長ピリオドを行います。勝敗が決まるまで2分間のインターバルと3分間の延長ピリオドを繰り返します。



車いすラグビーの情報は、詳しいルールの情報などは
日本車いすラグビー連盟の公式ホームページをご覧ください!!
一般社団法人 日本車いすラグビー連盟 公式HP → <https://jwrf.jp>

